

平成30年
第1回定例会

日本共産党

代表質疑のお知らせ

3月1日(木) 午前10時～

たてやま清隆議員



本年1回目の鹿児島市議会定例会が始まっています。
現年度(平成29年度)の補正予算の議決が終わり、続けて3月にかけて新年度(30年度)の予算の審議、審査が継続中です。

たてやま議員が新年度予算の議案について、党議員団を代表して質疑をおこないます。ぜひ傍聴においでください。

<質疑の主な内容> ※質疑の内容、開始時間は変わることがあります。

1. 市長の政治姿勢について

- 国政に対する政治姿勢―「過去最大の防衛費予算と社会保障費圧縮予算」。安倍政権下での「憲法改正反対」世論と憲法改正発議。米国の「核態勢の見直し」を「高く評価する」方針との河野外相の談話。消費税引き上げ。「働き方改革」は長時間労働の拡大につながらないか(本市職員の現状ふまえ)
- 内閣官房「明治150年」事業と次世代育成について
- 子どもの貧困と市政について

2. 行政改革と市政について

- 第六次行政改革大綱・推進計画(民間活力の活用)の新たな実施内容及び予算
- トップランナー方式の対象となる業務と本市での実施状況及び地方交付税への影響
- 「改正」地方独立行政法人第21条(対象業務の範囲)と本市での検討状況
- アウトソーシング(外部委託)の問題点

3. 国保行政について

- 「県単位化」による国保への影響について
- 国保税率の改定について
- 市国保財政健全化計画について

○保健事業の推進について

4. 介護保険行政について

- 第7期高齢者保健福祉・介護保険事業計画
- 第7期介護保険料
- 介護サービス利用者の「2割負担・3割負担」の対象となる推定要介護等認定者数及び3割負担の介護保険給付費への影響額
- 介護保険料の減免及び利用料の軽減の拡充を

5. 貧困問題に関して

- 国の生活保護費削減方針に関して
- 本市での生活保護基準改定の影響について
- 貧困を拡大させないための対応について
- 民生安定資金貸付基金廃止による「引き継ぎ金」の用途を明らかに

6. 市立病院について

- 地域医療支援病院 ○「総合入院体制加算」
- 初診時選定療養費、再診時選定療養費について
- 無料低額診療事業に関して

7. 第五次総合計画(第4期実施計画)と地域別計画の「課題」について

- 「第3期実施計画」までの「課題」の達成状況と今後の見通し―谷山北地域、谷山地域、喜入地域

3月6日(火)からの個人質疑で、大園議員、園山議員が登壇の予定です。詳細は後日お知らせします。

※議会の傍聴をご希望の方は、市役所西別館4階の傍聴受付までおいでください。(議員控室は3階です)
市議会ホームページのインターネット中継でもご覧になれます。

※各常任委員会は個人質疑日程終了後に開かれます。
傍聴は議会事務局で受け付けます。

党議員の所属委員会

- 大園議員：総務消防委員会
- たてやま議員：市民健康福祉委員会
- 園山議員：産業観光企業委員会



日本共産党
鹿児島市議団
ニュース

2018年2月26日 No.266

発行/日本共産党鹿児島市議団
鹿児島市山下町11-1
TEL: 216-1440 FAX: 225-5607
kyousan@kagoshimashigikai.com